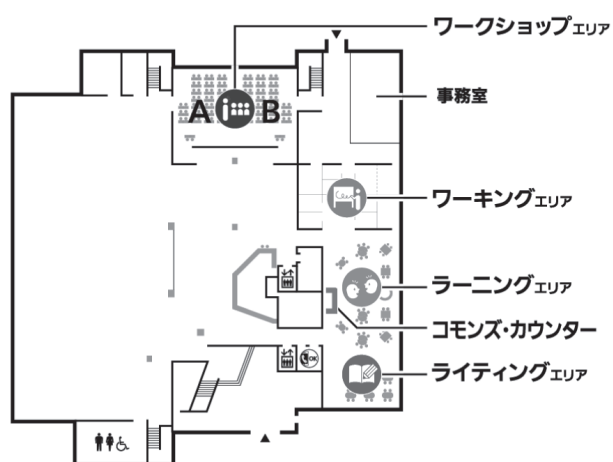


## 総合図書館ラーニング・コモンズこの1年を振り返る

広瀬 雅子

### 1. はじめに



総合図書館 1階  
総合図書館ラーニング・コモンズ平面図

この4月で開設1周年を迎えた総合図書館ラーニング・コモンズは、当初はワークショップ・エリアでの図書館ガイダンスでにぎわったが、ラーニング・エリア、ワーキング・エリア共に順調に利用者を増やし、春学期試験の前には試験勉強のため多くの学生が利用した。夏休みを経て秋学期にはグループ学習での利用も増加し、ワーキング・エリアの個室は予約で埋まり、貸出用の機器が出払うということもあった。ガイダンスが一段落した後のワークショップ・エリアでは、合同クラスでの利用があり、図書館ではイベントを企画した。

2年目となる今春には開室時間の延長に踏み切り、カウンターでのスムーズな手続きのために機器等貸出システムを導入したところである。

### 2. 利用状況

ラーニング・コモンズでまず賑わったのはワークショップ・エリアであった。これは従来から3階の多目的閲覧室で行っていたクラス・ゼミ対象の活用型ガイダンスをこちらで行ったためで、多くの申込

があった。また、活用型ガイダンスや、KOALA 実習中心の初年次向け入門型ガイダンスの後に学生をつれてラーニング・エリアを案内してくださる教員も多く、活気にあふれた状況であった。

コモンズについて学生に説明するよう求められることも多く、教員からの期待を強く感じた。図書館にあるからこそ、資料集めと討論を行えるという意味での利点があるととらえておられるようだった。

ワーキング・エリアやラーニング・エリアに徐々に人が増え始めたのは5月の連休明けぐらいからで、ゼミ利用のために予約される教員もあった。

グループ学習を前提とするゼミなども多いようで、多くの個室が利用されラーニング・エリアも混み合うことも出てきたが、個室を前もって予約するというよりも、来てから申し込むグループが多く、個室が空いてなければラーニング・エリアを利用するか、状況によっては別の場所に移動していく様子も見られた。

学生は時間割にあわせて行動するため、時限の切り替わり時間帯に学生の入替わりが激しく、個室の予約やノートパソコンの貸出に対応するカウンターが混雑することとなった。また、18時の閉室時刻ぎりぎりまでの利用が多く、機器や鍵の返却が一時に集中することとなった。

7月の定期試験近くには、学生同士で勉強する場所として利用する学生が多く来室し、ラーニング・エリアの利用統計上の数値が最大となった。声を出して勉強できる場所への需要があることを実感した。普段図書館やラーニング・コモンズを利用し慣れていない学生が多かったためか、飲食や後片付けなどマナーに問題が多く、スタッフは注意の声かけと後片付けに追われることとなった。

通常夏休みになると図書館の利用者は激減するが、ラーニング・コモンズについては様子が異なり、利用者の減少が少なかった。特に一斉休業開始前日や

【表1】 平成27年度 総合図書館ラーニング・commons利用統計

| エリア名  | 月     | 4月   | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月   | 10月  | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月   | 合計     |
|---|-------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 席数  | 開室日数  | 21   | 23    | 26    | 27    | 13    | 20   | 27   | 22    | 21    | 19    | 14    | 16   | 249    |
| ワークショップ・エリア<br>106席<br>A                          | 申込件数  | 49   | 26    | 29    | 4     | 0     | 3    | 19   | 20    | 10    | 4     | 0     | 0    | 164    |
|   | 利用者数  | 教員   | 85    | 34    | 29    | 7     | 0    | 6    | 137   | 64    | 88    | 4     | 0    | 454    |
|   |       | 院生   | 65    | 12    | 6     | 0     | 0    | 0    | 30    | 4     | 13    | 0     | 0    | 130    |
|   |       | 学生   | 923   | 274   | 533   | 185   | 0    | 48   | 406   | 320   | 281   | 94    | 0    | 3,064  |
|   |       | 合計   | 1,073 | 320   | 568   | 192   | 0    | 54   | 573   | 388   | 382   | 98    | 0    | 3,648  |
| ワーキング・エリア<br>5席 6室<br>8席 2室<br>16席 1室<br>62席<br>B | 申込件数  | 137  | 246   | 376   | 554   | 112   | 164  | 498  | 503   | 397   | 311   | 81    | 87   | 3,466  |
|   | 利用者数  | 教員   | 35    | 32    | 46    | 26    | 2    | 23   | 35    | 18    | 28    | 10    | 11   | 272    |
|   |       | 院生   | 70    | 50    | 49    | 48    | 4    | 13   | 27    | 30    | 13    | 17    | 35   | 401    |
|   |       | 学生   | 723   | 1,117 | 1,642 | 2,027 | 571  | 688  | 2,253 | 2,184 | 1,698 | 1,137 | 366  | 14,755 |
|   |       | 合計   | 828   | 1,199 | 1,737 | 2,101 | 577  | 724  | 2,315 | 2,232 | 1,739 | 1,164 | 412  | 15,428 |
| ラーニング・エリア利用<br>50席<br>C                           | 1日当たり | 39.4 | 52.1  | 66.8  | 77.8  | 44.4  | 36.2 | 85.7 | 101.5 | 82.8  | 61.3  | 29.4  | 25.0 | 62.0   |
|   | 利用者数  | 209  | 446   | 729   | 1,305 | 167   | 412  | 785  | 741   | 604   | 1,099 | 133   | 175  | 6,805  |
| ライティング・エリア<br>24席<br>補助椅子 30席                     | 1日当たり | 10.0 | 19.4  | 28.0  | 48.3  | 12.8  | 20.6 | 29.1 | 33.7  | 28.8  | 57.8  | 9.5   | 10.9 | 27.3   |
|   | 利用者数  | 16   | 85    | 107   | 119   | —     | —    | 45   | 54    | 57    | 71    | —     | —    | 554    |

A ワークショップ・エリアとしての利用がない場合は、ラーニング・エリアと同様にグループ学習が可能。

B 1日1回利用のピーク時に目視にて計数。時間帯によっては、AとCの利用者を含む。

C ライティング・ラボ指導期間は春学期4/20～7/31、秋学期10/12～1/29。統計数値はライティング・ラボから提供されている。それ以外は、ラーニング・エリアと同様にグループ学習が可能。

休業開けの日などは、授業期間中かと思わせるほど学生が押し寄せた。朝10時の開館を待って来室して長時間滞在する者も多く、ノートパソコンのバッテリーの充電切れが時々生じるようになった。また夕方方は余り粘ることなく、早めに引き上げる傾向があった。

12月はじめの経商ゼミ大会の準備のためかワーキング・エリアの利用が10月になって増加しはじめ、11月にはピークとなった。開館早々からワーキング・エリアの全室が利用され、貸出用ノートパソコンやプロジェクターが出払うことも出てきた。

12月に入ると11月までの混雑はなくなったが、入れ替わるように卒論準備の学生がやってきた。卒論の提出時期が近づき、同じゼミの学生同士が個別に作業しながらも、グループでお互いの疑問点を解決し合って助け合ったりしていたようである。こうした利用では1人1台のパソコン利用を希望することが多く、利用者の減少していた時期だったので何とか対応できたが、グループ学習の場所としての趣旨との整合性が気になるところである。

ワークショップ・エリアについては、秋学期にはガイダンスの実施は減少したが、図書館や学内機関主催のイベントや会議などに利用された。

また、建築学科による建築設計製図の合同講評会や複数クラスの合同発表会など、多人数で集まっての発表などにも利用された。多人数で利用でき、かつ座席やホワイトボードなどを使用してレイアウトを変更できる施設が学内に少ないようで、こうした場所を求めているという声を聞いた。ホワイトボードを利用してのポスターセッションや、大型ディスプレイ、大型プロジェクター、可動式の什器とワークショップ・エリアの全装備がフル活用されていた。

### 3. 機器等の利用について

貸出用ノートパソコン50台は当初すべてカウンターで保管し利用の都度貸し出すことにしていたが、ワーキング・エリアで利用されることが多いので、各室に1台ずつ常時設置することとした。

ノートパソコンの利用は夏休みを経て秋学期にはさらに伸び、ゼミ大会などの準備のグループ学習の増加と相まって、全台出払った上にバッテリーの充

【表2】 平成 27 年度 総合図書館ラーニング・コモンズ 備品利用統計

| 機器名称                                  | 月     | 4月  | 5月   | 6月    | 7月    | 8月   | 9月   | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月   | 3月   | 合計     |
|---------------------------------------|-------|-----|------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|--------|
| 保有台数                                  | 開室日数  | 21  | 23   | 26    | 27    | 13   | 20   | 27    | 22    | 21    | 19    | 14   | 16   | 249    |
| ノートPC<br>50台                          | 教員    | 12  | 7    | 13    | 11    | 1    | 4    | 22    | 15    | 15    | 5     | 1    | 2    | 108    |
|                                       | 院生    | 4   | 3    | 7     | 4     | 1    | 0    | 7     | 3     | 6     | 1     | 6    | 5    | 47     |
|                                       | 学生    | 153 | 541  | 1,062 | 1,560 | 371  | 779  | 1,971 | 1,876 | 1,776 | 1,025 | 241  | 405  | 11,760 |
|                                       | 合計    | 169 | 551  | 1,082 | 1,575 | 373  | 783  | 2,000 | 1,894 | 1,797 | 1,031 | 248  | 412  | 11,915 |
|                                       | 1日当たり | 8.0 | 24.0 | 41.6  | 58.3  | 28.7 | 39.2 | 74.1  | 86.1  | 85.6  | 54.3  | 17.7 | 25.8 | 47.9   |
| プロジェクター<br>6台                         | 教員    | 8   | 8    | 14    | 5     | 1    | 3    | 11    | 3     | 5     | 2     | 1    | 1    | 62     |
|                                       | 院生    | 0   | 0    | 0     | 5     | 0    | 0    | 2     | 1     | 0     | 0     | 2    | 0    | 10     |
|                                       | 学生    | 12  | 31   | 41    | 50    | 27   | 33   | 119   | 168   | 106   | 13    | 14   | 15   | 629    |
|                                       | 合計    | 20  | 39   | 55    | 60    | 28   | 36   | 132   | 172   | 111   | 15    | 17   | 16   | 701    |
| プロジェクター<br>一体型ホワイトボード、<br>電子黒板<br>計4台 | 教員    | 0   | 0    | 0     | 0     | 0    | 4    | 7     | 15    | 2     | 1     | 0    | 0    | 29     |
|                                       | 院生    | 1   | 0    | 1     | 0     | 0    | 0    | 0     | 0     | 0     | 0     | 0    | 0    | 2      |
|                                       | 学生    | 1   | 3    | 2     | 0     | 1    | 3    | 4     | 2     | 8     | 1     | 0    | 1    | 26     |
|                                       | 合計    | 2   | 3    | 3     | 0     | 1    | 7    | 11    | 17    | 10    | 2     | 0    | 1    | 57     |

上表のほか、DVD ドライブ、文具セット、延長コード、AC アダプターが利用できる。

電切れを起こすことも出てきた。夜間にパソコンを充電するための AC アダプターは充電保管庫に組み込んであって取り出しにくく、貸出用に急遽調達したが、価格の問題もあって数をそろえることができなかった。曜日と時間帯によっては、1 グループあたりの貸出台数を制限したり、利用希望をお断りしたりせざるを得ない場合もあり、スタッフにとっては悩ましい事態となった。

コモンズでは、全エリアで KU Wi-Fi を利用できるのだが、持ち込みパソコンの利用は一部の利用者を除いてあまり増えなかった印象がある。

短焦点プロジェクターの利用は、春学期はそれほどではなかったが、秋学期のゼミ大会の前には非常によく利用されていて、順番待ちができるほどであった。

プロジェクター一体型ホワイトボードは、ノートパソコンの画像を映すだけでなく、電子黒板機能も備えているが、その機能を十全に利用しているケースは余り見受けられなかった。

また数席に1台の割合で備えられているホワイトボードは、グループでの討論などによく利用され、またワークショップ・エリアにおいては、さまざまに移動させてポスターセッションに利用されることも多く、必須の備品であることがよく判った。

#### 4. イベントの実施

ワークショップ・エリアでは、秋学期は春学期ほどガイダンスの利用がないことが見込まれたため、イベントを計画した。

教育推進部の先生方による学生向けのワークショップ Learning Café は従来主にコラボレーションコモンズで実施されてきたが、図書館でのコモンズ開設に伴い、図書館での実施を試行していただいた。また図書館が主体となった企画も行い、共催行事として PR していただいた。

図書館で企画したのは、①図書館員による文献の探し方についてのガイダンス、②専門のデータベースのインストラクターを招いての文献管理ツールのガイダンス、③コモンズ備え付けのプロジェクター一体型ホワイトボードの利用と活用について、専門業者を招いてのセミナーであり、学生への学習支援と共に図書館スタッフにとっての研修にもなった。③については、教育推進部の教員による動機付けの講義のあとに専門業者による実習を行うことができた。

ライティングラボの教員による合同授業向けのライティングラボガイダンスをワークショップ・エリアで行い、一般の利用者の参加を受け付けた。また、ラボからの申し出により、図書館ガイダンスの後半に、ライティングラボガイダンスを組み込むことも試行した。

秋学期にはライティング・エリアにて留学生のための文章指導が行われることとなった。これは留学生別科の教員によるもので、2年目の本年も拡大して継続されることとなっている。

IT センターや国際部による一般学生向けのイベントが行われ、また教育推進部や国際部主催のアクティブラーニングにかかわるシンポジウムが行われて多数の教員の利用があった。

【表3】 平成27年度 総合図書館ラーニング・コモンズ 行事一覧

| 月                     | 日     | 曜日 | 時限          | 内容  | 主催                |
|-----------------------|-------|----|-------------|---|-------------------|
| 5                     | 12    | 火  | 昼休み         | 情報セキュリティ啓蒙キャンペーン<br>講演会『これだけは押さえておきたい!パスワードの管理術』                                | IT センター           |
| 10                    | 3     | 土  | 午後          | 第14回FDフォーラム   | 教育開発支援センター        |
|                       | 9     | 金  | 4時限         | 「高齢者のコンパニオンや自閉症スペクトラム障害を持つ子供のセラピストとしての支援ロボット」                                   | 国際部               |
|                       | 14～28 | 水  | 4時限         | Learning Café「読書・リーディングと自分との関係を考える」全3回  | 教育開発支援センター<br>図書館 |
|                       | 23    | 金  | 2時限         | ライティングラボ ガイダンス  | ライティングラボ          |
|                       | 26    | 月  | 4～5時限       | KUGF セミナー「国内にいながら語学力アップ」  | 国際部               |
| 11                    | 11    | 水  | 3時限         | Learning Café「文献をさがす・管理する」①文献をさがす・入手する  | 教育開発支援センター<br>図書館 |
|                       | 11～25 | 水  | 4時限         | 学生同士で学ぶ Learning Café 全3回   | 教育開発支援センター<br>図書館 |
|                       | 12～26 | 木  | 5時限         | 教職 Learning Café 全3回  | 教育開発支援センター<br>図書館 |
|                       | 18    | 水  | 3時限         | Learning Café「文献をさがす・管理する」②文献管理ツールの使い方  | 教育開発支援センター<br>図書館 |
| 12                    | 5     | 土  | 午後          | KU-COIL Workshop & Symposium 2015 Symposium                                     | 国際部               |
|                       | 9     | 水  | 3～4時限       | LearningCafé 「コモンズのプロジェクター一体型ホワイトボード（電子黒板機能付き）を使って伝わるプレゼンテーション＆授業をしよう!」Part 1～2 | 教育開発支援センター<br>図書館 |
| 10/20（火）<br>～11/27（金） |       |    | 12：30～14：00 | 留学生のための論文・レポート作成個別相談 全5回  | 国際教育センター          |

## 5. 広報について

ラーニング・コモンズ開設に当たって、宣伝用のチラシや図書館の学生向け広報誌 KULione（クリオネ）で特集を行って、館内に配置した。新入生向けの図書館利用案内に掲載し、大学発行の広報誌などにも取り上げていただいた。

図書館ウェブサイトには「ラーニング・コモンズ」の頁を設け、コモンズの施設の予約状況や講習などを案内するだけでなく、「コモンズ利用のヒント」としてアクティブラーニング向けの電子ブックやデータベースも紹介している。

遅ればせながら、年度末にようやくコモンズの案内用リーフレットを作成することができた。学生向けの図書館ガイダンスを教員にお知らせする資料に同封して、全教員に配布することができたので、学生へのコモンズ利用の動機付けにつながればありがたいと考えている。教員からの要望に備えて、学生に配布するための数も用意している。

## 6. 学生スタッフについて

図書館では20人もの学生スタッフを雇用することは初めての経験であったが、カウンターに入ってく

れている派遣職員の努力の甲斐もあり、コモンズらしい雰囲気を作り出してくれている。

秋学期には一部の学生にお願いして、デジタルサイネージ用に機器の利用案内などの動画を撮影してもらった。

スタッフの中には卒業する学生もあることから、あらためて年度末に追加のスタッフを募集し、1年生を中心に4人の新人を採用することができた。先輩から後輩への引き継ぎなど課題は多いが、上手にすすめていきたいと考えている。

## 7. 2年目を迎えて

好調な利用を受けて、かねてより要望の強かった開室時間については、この4月より20時まで延長することとした。17時～20時は委託業者を導入することとし、学生スタッフの勤務時間は9時～17時となった。

機器の不足、特にパソコンについては、数を増やせば利用が増えると言う状況が想定されるため、とりあえず年度末に比較的安価なデスクトップタイプのパソコンを10台購入し、ワーキング・エリアのノートパソコンと入れ替えた。増加したノートパソコンは、ワークショップ・エリアでの予約貸出用に振

り向けることとして、若干のルール変更を行った。

学習支援への取り組みとしては「図書館ミニガイドンス」という企画を計画している。これは、これまで図書館が実施してきた個人向けの様々なガイダンスを日替わりでラーニング・コモンズで実施しようというもので、図書館やコモンズの説明ガイド、文献の探し方、図書館ツアーなどを実施する予定である。

## 8. 今後について

平成27年度の総合図書館年間入館者数は前年比3%

の微増となった。図書館離れしていた学生を、ラーニング・コモンズが呼び戻してくれたのである。この機会をとらえて、単に勉強するための施設を提供するだけでなく、図書館が所蔵する豊かな蔵書や各種データベース、電子資料などを広く紹介し、さらに活用するためのノウハウを提供して学習支援をより一層すすめていくことが、今後の課題であると考えている。

(ひろせ まさこ 図書館事務室)